



平成 24 年 8 月 6 日

各 位

上場会社名 株式会社小田原機器
代 表 者 代表取締役社長 入山 圭司
(コード番号：7314)
問合せ先責任者 常務取締役経理部長 峯岸 正博
T E L 0465-23-0121

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年2月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年12月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正
(平成24年1月1日～平成24年6月30日) (単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	959	△53	△41	△41	△26円77銭
今回発表予想(B)	970	△68	△55	△99	△64円60銭
増減額(B-A)	11	△14	△14	△58	—
増減率(%)	1.2	—	—	—	—
(参考)前期実績 (平成23年12月期第 2四半期)	912	△106	△76	△49	△32円15銭

2. 平成24年12月期第2四半期累計期間の個別業績予想数値の修正
(平成24年1月1日～平成24年6月30日) (単位：百万円・%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	959	△61	△40	△26円49銭
今回発表予想(B)	970	△54	△92	△60円02銭
増減額(B-A)	11	6	△51	—
増減率(%)	1.2	—	—	—
(参考)前期実績 (平成23年12月期第 2四半期)	912	△68	△41	△27円18銭

3. 修正の理由

(1) 連結業績

売上高については、非接触 I C カードシステムの導入に伴って設備投資をするバス事業者に対し、当社グループは積極的な営業活動を展開し、予想売上高を達成すべく受注獲得に努めてまいりました。その結果、第 2 四半期において売上高は前回発表予想より若干増加する見通しとなりました。

しかしながら、利益面につきましては、一部の客先において設計開発費用が想定よりも多大に計上された影響により、想定よりも売上原価が上昇したことに加えて、繰延税金資産の一部取り崩しを行ったことにより税負担が増加し、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

(2) 個別業績

個別業績の修正の理由につきましては、繰延税金資産の一部取り崩しを行ったことにより税負担が増加し、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

なお、通期の業績予想（連結・個別）につきましては、今後の先行き不透明な事業環境を勘案し、現時点におきまして、前回発表予想から変更はありません。

【注】 本資料記載の業績予想につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上